

愛媛工場安全文化深化のために



安全意識アンケート



愛媛工場

アンケートの目的



各個人レベルでの安全意識を高めるため

アンケート結果をもとに
上司と作業者が話し込み、安全に関して
間違った意識を持っていれば、それを直接
話し合いにより修正する”強いすり込み”を
実施し安全意識を植え込まさせることが主旨



集計方法



アンケート4つの回答の意味



安全人間として考え行動している



理解しているが、行動が伴わない



関心が低い、よく知らない



批判的であり建設的

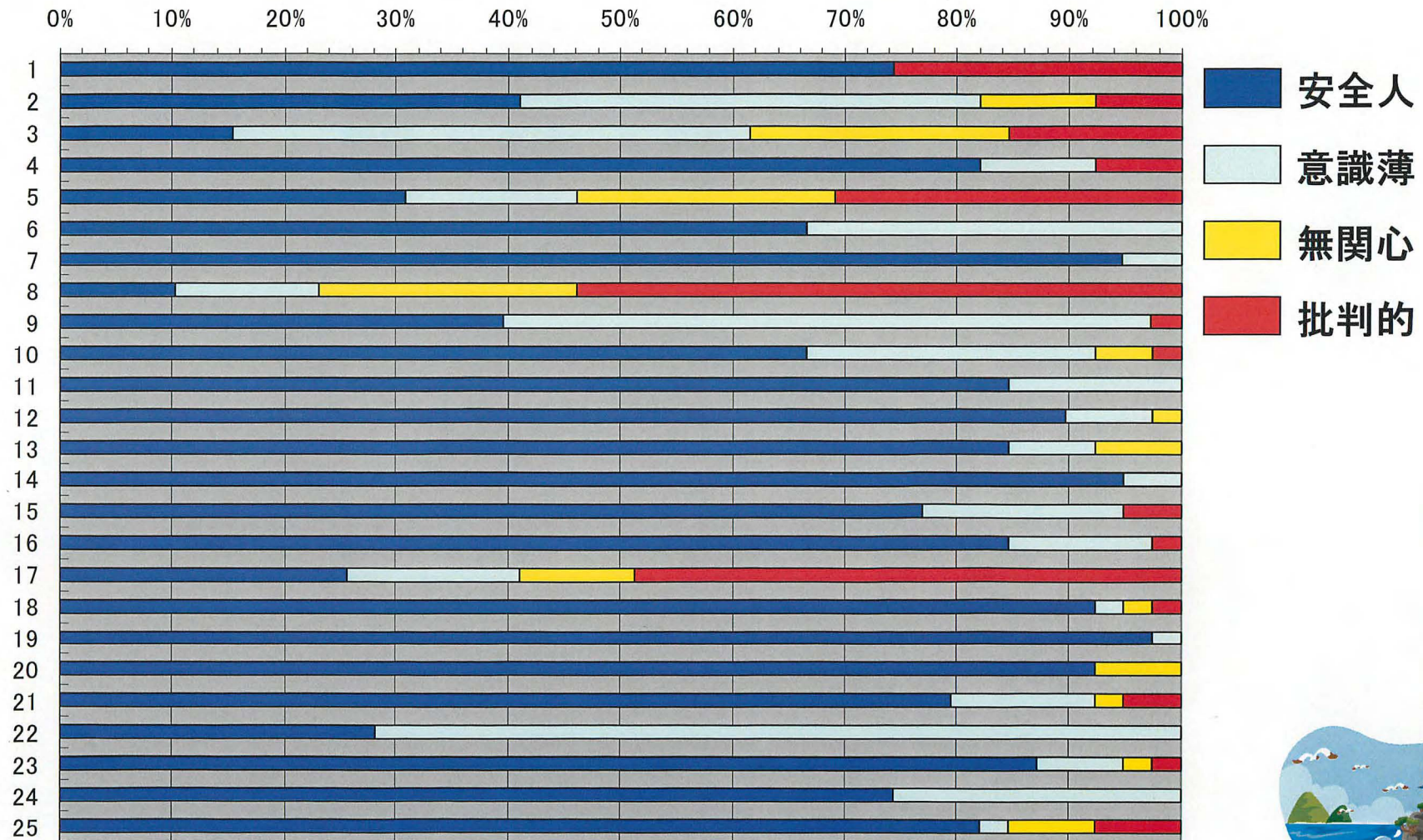


問題点をより浮き彫りにさせるため
回答項目設定

集計結果①



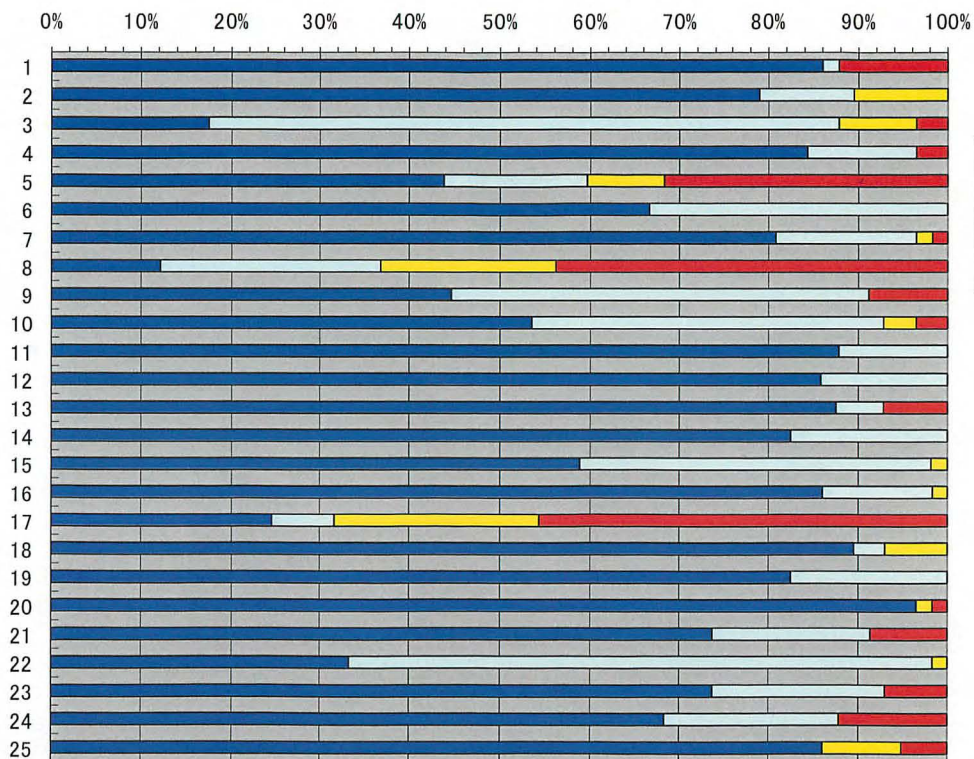
A製造課



解析方法



A製造課



■ 青が少ない

⇒ 問題点 弱点

■ 赤が多い

⇒ 不満あり
建設的な
意見あり



職場の問題点、弱点を見つける

解析ガイド



カテゴリー5つ 全25問

- ・安全活動全般
- ・安全三種の神器
- ・基本知識
- ・基本知識
- ・職場管理

あなたは工場内で起きた災害を聞いて、どう思いますか？		回答
①	自分とは関係ない。自分は大丈夫と思う。	意識薄
②	何とも感じない。	無関心
③	また事例検討がある。仕事が増え嫌だなあ。	批判的
④	自分も起こすかもしれない。	安全人
1	人間はついつっかりぼんやりしてしまう動物です。錯覚したり勘違いします。	
	つい近道したくなったり、省略してしまったりします。このような人間特性が誤操作、	
	誤判断などのヒューマン・エラーを生み、事故、災害の原因となっています。エラー	
	をしない人はいません。だからこそ危険予知をして行動災害を防ごう、指差呼称	
	して誤操作、誤判断を防ごうとしているのです。自分も災害を起こすかもしれない	
という意識を持って、そうならがために努力することが、真の安全の意識を		
言えます。他人のこととして仕事が増え嫌だという意識、自分は大丈夫などという		
過信などが災害を招くことになるということをご指導下さい。		

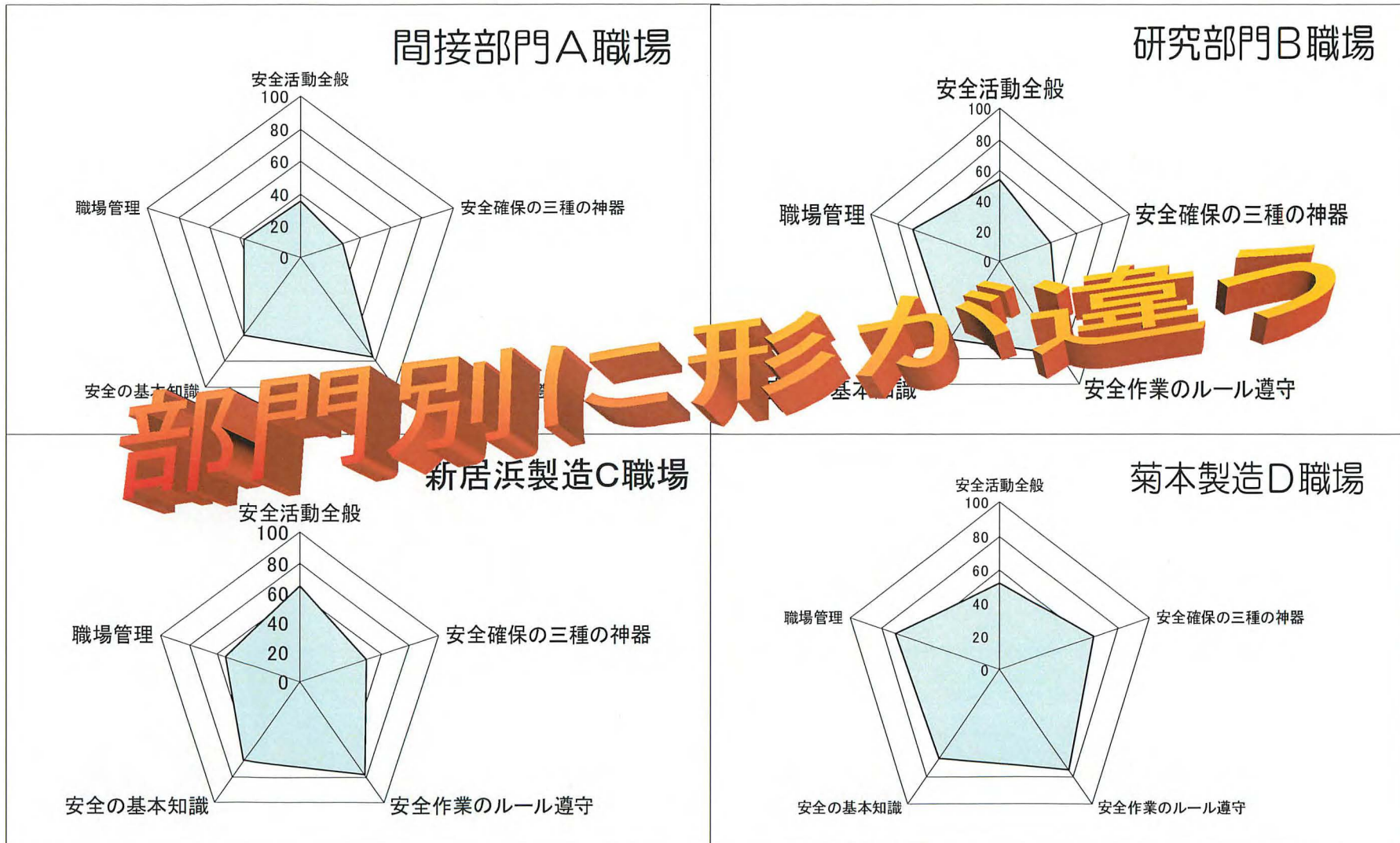
安全管理者の指導用にガイドをつけて回答配布



集計結果②



安全人間を回答した比率のレーダーチャート



集計結果トピックス



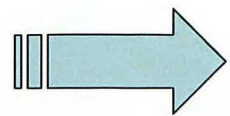
1. 三種の神器活動が出来ていない
2. ルール遵守の徹底力が弱い
3. 間接部門の意識レベルが低い
4. 工場間での意識の差がある
5. 年代別の安全意識に差がある



対応



- 1 結果解析、問題点（弱点）の抽出
- 2 課内議論
- 3 結果の部長報告（統一報告書式）
- 4 全員面談実施（面談は1月末まで）



年度の運営方針へ反映



解析に当たってのお願い



- 1 アンケートに対する批判はしない
- 2 素直に結果を受け止め、真摯に対応

安全をすべてに優先させる





安全文化の深化に向けて！



終わり